



New England Patriots Super Bowl XLIX Champion Ring

■第49回スーパーボール優勝チーム「ニューイングランド ペイトリオッツ」のチャンピオンリングが明らかになりました。今回も、2001、2003、2004年に続きジャスティンズにて4個目となる2014のリングを製作しました。



■リングは、過去と比べて一番大きく、素材が、10Kのホワイトゴールドで作られ、重さは最低でも4.75カラットあり、192個以上のダイヤモンドが付けられています。

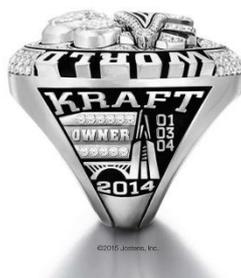
■リングトップには、優勝チームに贈られる「ロンブルトルフィー」を型取ったトルフィーが、優勝回数の4本作られ、そのトップには、ボールの形を象徴した「マーキスカット」という特殊にカットされたダイヤモンドが、埋め込まれています。その上に「ペイトリオッツ」のロゴ像が、カスタマイズされたチームカラー2色（赤と青）と、星の形をしたダイヤモンドで作製されています。両脇には、「WORLD CHAMPIONS」と彫られていて、143個のダイヤで埋め尽くされたユニークなデザインのリングとなっています。



■サイドデザイン（右側）は、シーズンのモットーである「DO YOUR JOB」と一番上に彫られていて、真中にはバックに会場となったアリゾナ州にある「ユニバーシティ・オブ・フェニックス・スタジアム」があり、その上にトルフィーが彫られています。右にはシーズンの勝敗数、左にはスーパーボールでの「シアトルシーホークス」とのスコアが彫られています。一番下には、第49回スーパーボールのロゴが、彫られています。



■サイドデザイン（左側）は、今回も含め優勝年度が彫られていて、ホームスタジアムの「ジレット・スタジアム」と選手の名前と背番号が、彫られています。ダイヤモンドの数は、各人の背番号に比例しており、8個から26個の中で選択し、手作業で嵌めていきます。



■リングの内側には、オーナーの「Robert Kraft's」のサインと、「WE ARE ALL PATRIOTS」の言葉とファンと初めて一緒になった日付（最初に優勝をした年の）を刻んでいます。



■長年チームのクォーターバックを務めている、名手 トム・ブレイディは、今年も含め過去4回の優勝リングを所有しています。過去8回のスーパーボール出場で、4回の優勝の際は、全て彼が出場していました。

